ISSB Update 2025 年 6 月

ISSB Update は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、作業計画で見ることができる。IFRS®サステナビリティ開示基準に関する ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の「デュー・プロセス・ハンドブック」に示されているとおり正式に書面投票が行われる。

ISSB は、2025 年 6 月 18 日に会議を行った。

関連情報：

- 原文はこちら
- ISSB ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）はこちら

目次

リサーチ及び基準設定

- SASB スタンダードの向上（アジェンダ・ペーパー6）

リサーチ及び基準設定

SASB スタンダードの向上（アジェンダ・ペーパー6）

ISSB は、2025 年 6 月 18 日に会議を行い、次についての議論を継続した。

- SASB スタンダードに対する修正案の公開草案（SASB 公開草案）（アジェンダ・ペーパー6A）
- 「IFRS S2 号の適用に関する産業別ガイダンス」（IFRS S2 号の産業別ガイダンス）の結果的修正案（アジェンダ・ペーパー6B）

SASB スタンダードに対する修正案の承認（ratification）（アジェンダ・ペーパー6A）

ISSB は、SASB 公開草案について議論した。この公開草案は、向上策への優先度が高い 12 の SASB スタンダードのうち 9 つに対する修正案、及びその結果としての 41 の他の SASB スタンダードに対する的を絞った修正を示すことになる。このアプローチにより、さまざまな SASB スタンダードにおける同様のトピックの一部について、一貫した開示ガイダンスが維持される。

ISSB は、次のことを決定した。

a. SASB 公開草案を承認する（ratify）。
b. SASB 公開草案に対して 150 日間のコメント期間を設定する。
c. ISSB が、SASB 公開草案を公表するために要求される、適用されるデュー・プロセスの手順に準拠していることに納得している（satisfied）ことを確認する。

14 名の ISSB メンバー全員が、これらの決定に同意した。

ISSB は、修正の公表から 12 か月から 18 か月後に発効日を設定し、早期適用を容認することを暫定的に決定した。

14 名の ISSB メンバー全員が、この決定に同意した。

「IFRS S2 号の適用に関する産業別ガイダンス」に対する書面投票のデュー・プロセスの手順及び書面投票の許可（アジェンダ・ペーパー6B）

ISSB は、SASB スタンダードにおける気候関連の内容との整合性を維持するために、IFRS S2 号の産業別ガイダンスに対する結果的修正を公開草案において提案することを暫定的に決定した。

14 名の ISSB メンバー全員が、この決定に同意した。

ISSB は、IFRS S2 号の産業別ガイダンスに対する結果的修正案の公開草案に対して、150 日間のコメント期間を設定した。

14 名の ISSB メンバー全員が、この決定に同意した。

14 名の ISSB メンバー全員が、IFRS S2 号の産業別ガイダンスの修正案の公開草案に対する書面投票のプロセスを開始するために、ISSB が、適用されるデュー・プロセスの要求事項に準拠していることに納得している（satisfied）ことを確認した。

ISSB メンバーは誰も IFRS S2 号の産業別ガイダンスに対する修正案の公開草案の提案に反対する意向を示さなかった。

ISSB は、修正の公表から 12 か月から 18 か月後に発効日を設定し、早期適用を容認することを暫定的に決定した。

14 名の ISSB メンバー全員が、この決定に同意した。

次のステップ

ISSB は、IFRS S2 号の産業別ガイダンスに対する修正案の公開草案の書面投票のプロセスを開始する予定である。ISSB は、2025 年 7 月に両方の公開草案を公表することを見込んでいる。